

## 6-2. スーパーボンドの臨床応用例

### 1. 矯正とディボンディング

#### 臨床例1-1 スーパーボンドによる矯正治療とディボンディング



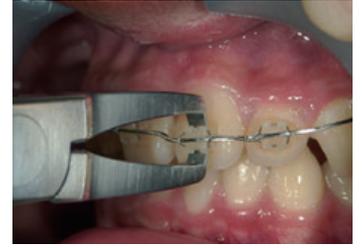
① ブラシコーンと研磨材を使って歯面を清掃しプラークと獲得被膜を確実に除去し、水洗・乾燥する。



② 表面処理材レッドでエナメル質をエッチング処理、水洗・乾燥する。



③ ブラケット装着。



④ 動的治療終了後のディボンディング。ブラケット撤去用プライヤーで剥離応力をかけることで、歯面のエナメル質を損傷せずにブラケットを撤去できる。



⑤ ブラケット撤去後。スーパーボンドが歯質に残存している。



⑥ レジン除去用プライヤーなどで残存したスーパーボンドを除去する。



⑦ さらにスケーラーなどを用いて丹念に擦り取る。



⑧ ブラシコーンと研磨材を使って歯面を研磨し、表面を滑沢に仕上げ、ディボンディング終了。

#### 臨床例1-2 スーパーボンドによる矯正治療後のディボンディング



① スーパーボンドを使用した動的歯科矯正治療が完了した。



② ブラケット撤去用プライヤーで、ブラケットを撤去する。



③ 歯面とスーパーボンドは強力に接着しているが、剥離応力がかかるブラケット撤去用プライヤーを使えば、歯面を痛めずにブラケットを撤去できる。



④ レジン除去用プライヤーなどで、歯面に残ったスーパーボンドを除去する。



⑤ さらに、スケーラーなどを用いて丹念に擦り取る。



⑥ ブラシコーンと研磨材を使って歯面を研磨し、表面を滑沢に仕上げる。



⑦ ディボンディング終了時の様子。